（医療法人名称）設立総会議事録

１　日　時　　令和　　年　　月　　日（　）　　　時　　分～　　　時　　分

２　場　所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　に於いて

３　出席者の住所及び氏名

　　　　　　　（住　　所）　（氏　　名）

　　　　　　　（住　　所）　（氏　　名）

　　　　　　　（住　　所）　（氏　　名）

　　　　　　　（住　　所）　（氏　　名）

４　議　事

（医療法人名称）を設立するため、上記のとおり設立者全員が出席した。議長を選出すべく、全員で互選したところ（氏　　名）が選ばれ、本人はこれを承諾し議長席につき、　時　分開会を宣し、議事に入った。

第１号議案　医療法人設立趣旨承認の件

設立者（氏　　名）は発言し、本法人設立の趣旨を別紙「（医療法人名称）設立趣意書」案のとおり述べた。

議長は、本趣旨の承認を全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第２号議案　社員確認の件

議長は発言し、本法人が横浜市長の認可を受けて設立されたときは、本設立総会に出席した設立者全員が本法人の社員となることを述べたところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第３号議案　定款承認の件

議長は、本法人の定款案を朗読し、全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第４号議案　拠出(寄附)申込み及び設立時の財産目録承認の件

議長は発言し、本法人設立の資産とするため、拠出(寄附)を受けたい旨を述べたところ、設立者のうちから次のとおり拠出(寄附)したい旨の申込みがあった。

（氏　名）　建　　物 （拠出(寄附)金額） 円

　　　　　　預　　金 円

　　　　　　機械器具 円

（氏　名）　預　　金 円

（氏　名）　預　　金 円

　　　　　　　　合　　計 円

また、（氏　　名）は発言し、当該拠出金に関し、次のように述べた。

拠出金は（医療法人名称）会設立認可後　　年間が経過した後に、拠出者に返還するものであり、金銭以外の資産に係る拠出金の返還については、拠出時における当該資産の価格をもって返還すること。

医療法人が解散した場合には、他の債務の弁済後でなければ拠出金を返還することができないこと。

拠出金は利子を付して返還しないこと。

また、（氏　　名）は発言し、建物の建設資金として（金融機関名）から借入金があり現在

円の借入残金があるが、建物を拠出(寄附)するに際し、この残金の返済を債権者の承認を得て設立する法人に引継ぎたいと述べた。

また、（リース会社名）からのファイナンス・リース契約によるリース物件である医療用器械器具があり現在　　　円のリース料が残金となっているが、法人設立の際はリース取引に係る会計基準を採用することとし、この残金の支払いを債権者の承認を得て設立する法人に引き継ぎたいと述べた。

議長は、前記の拠出(寄附)金及び債務引継の件について全員に諮ったところ、一同これを確認し、設立時の負債金額を金　　　円とすることを承認した。

議長は発言し、この結果本法人設立時の純資産額は、金　　　円とし、その財産目録は別紙のようになると示したところ、一同これを承認し、本案は可決された。

第５号議案　初年度及び次年度の事業計画案並びに収支予算案承認の件

議長は発言し、初年年度及び次年度の事業計画案並びにこれに伴う予算案を一同に示すとともに詳細に説明をなし、承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

第６号議案　役員及び管理者の選任の件

議長は発言し、第３号議案で可決した定款に規定されているところに従い、本法人の役員及び管理者を選任したい旨を述べ、設立者間で協議したところ次のように選任された。

理　事　　（氏　　名）（（診療所名称）管理者）

　同　　　（氏　　名）

　同　　　（氏　　名）

監　事　　（氏　　名）

選任された者は、各自この就任を承諾した。

ついで議長は、理事長を選任したい旨を述べ、理事に決定した者の内から、次のように互選された。

理事長　　（氏　　名）

選任された者は、この就任を承諾した。

第７号議案　設立代表者の選任の件

議長は発言し、医療法人の設立は、原則として設立者全員の連署で横浜市長に申請することとなっているが、ここで設立代表者を１名選任し、設立に関する一切の権限を委任したい旨を述べたところ、一同これに賛成したので、設立代表者を互選したところ、次の者が選任された。

設立代表者　（氏　　名）

選任された者は、これを承諾した。

第８号議案　本法人の開設する（診療所名称）の建物を賃借する契約の承認の件

議長は発言し、現在設立者（氏　　名）氏が個人で開設している（診療所名称）の建物　　㎡については所有者（氏　　名）氏から賃借しているので、本法人を設立するに際し、所有者と本法人設立代表者とが覚書を締結する必要があることを述べ、覚書案を示し、これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

第９号議案 本法人の使用する医療機器等のリース契約引継の承認の件

議長は発言し、現在、（リース会社名）と診療所で使用する医療用器械備品についてリース契約を締結しているが、本法人を設立するに際し、現在の契約を継続し賃借人の名義を変更する必要があることを述べ、リース引継承認願案を示し、これの承認を求めたところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

以上をもって（医療法人名称）の設立に関するすべての議事を終了したので議長は閉会を宣した。

本日の決議を確認するため、設立者全員が記名押印する。

設　立　者 （氏　　名）

　　同　　 （氏　　名）

　　同　　 （氏　　名）

　　同　　 （氏　　名）